



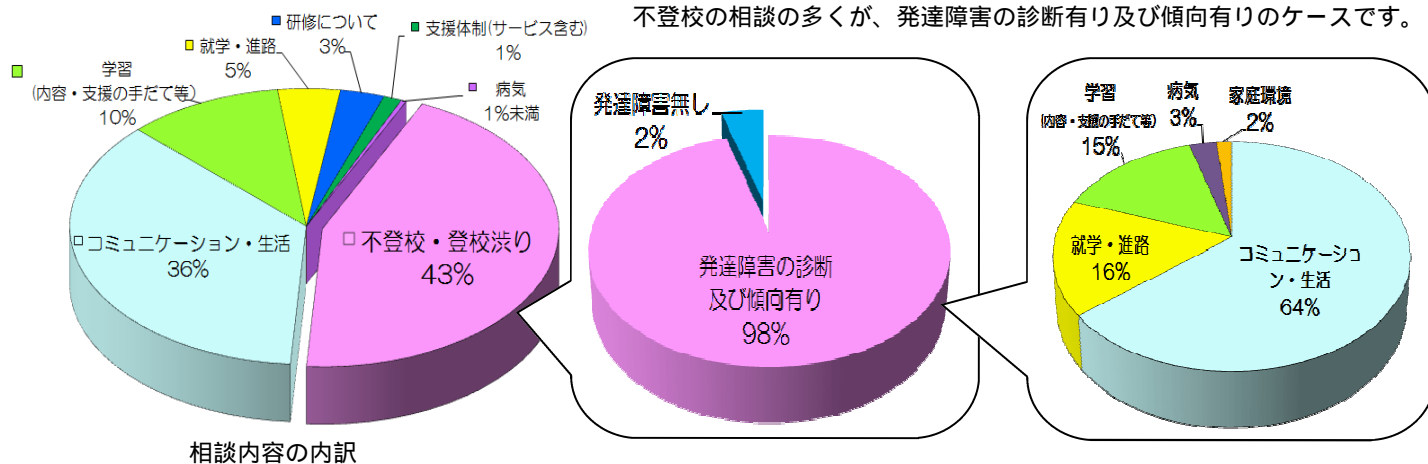
平成24年度の実施状況と相談傾向（1月末現在）

新規相談件数 122件、延べ相談件数 566件

本センターでは、発達障害等を背景とする不登校や心理的課題に対する相談支援に力を入れてきました。相談総数の半数が不登校であり、そのほとんどが発達障害の二次障害です。病弱教育部をはじめとする本校の専門性を生かし、隣接する南京都病院等の医療との日常的な繋がりのもと、学校や関係機関と連携しながら、子どもや保護者の思いを大切に、より良い支援の方法を相談しています。

不登校、不適應への支援を中心に

不登校の相談の多くが、発達障害の診断有り及び傾向有りのケースです。



相談支援の実際



保護者相談 並行して 本人への支援

不登校経験が長いため、外に出かけること自体に抵抗が大きくなってしまったケース。

2週間に1回定期的に、保護者相談と並行して本人への支援。カレンダーや名刺作りなど、楽しみにできる活動に取り組む。発達検査の結果を本人に伝える中で、自己認知を促すよう支援。

保護者の一貫しない対応により、不適應を起こしていたケース。

ペアレント・トレーニングに取り組む中で、母親が子どもの良いところに注目できるようになる。また、共通の悩みを持つ保護者同士のつながりもでき、ピアカウンセリング効果が見られた。

ペアレント・トレーニング



不登校の背景

「読み書きの苦手さ」への支援

↓
再登校へ



小学校で、早期に、本児に合わせた指導を受けられるようになったことで、保健室を拠点にしながら、毎日登校できるようになったケース。

小学5年生から、突然不登校。小学校では、母親の愛情不足が問題と判断されていたが、専門医への受診や発達検査などをする中で、自閉症と「読み書きの苦手さ」を併せもつことがわかる。小学校での校内取り出し指導につながる。

研修会への御参加、ありがとうございました。

平成24年度特別支援教育研修会

平成24年7月26日 於：文化パーク城陽

テーマ 「発達障害のある子どものメンタルヘルス」
～二次的な障害を予防する支援～

府内の保育園・幼稚園・小中高校・支援学校等から約320名の参加がありました。多くの感想も寄せていただきました。

講師 精神科医 有賀 やよい 氏



発達障害児は、それぞれ生にくさやストレスを感じ、それは時には情緒や行動の混乱としてあらわれることがあります。それぞれの発達障害の特性と発達レベルに見合った、ストレスへの対応法を身につけ、コントロールできるようになる支援が必要であることを、具体的にわかりやすくお話ししてくださいました。

パネルディスカッション



<コメンテーター>

- ・精神科医 有賀 やよい 氏
- ・京都府総合教育センター
主任研究主事兼指導主事 大森 直也 氏
- ・臨床心理士 馬見塚 珠生 氏
- ・本校地域支援コーディネーター

- ・メンタルヘルスや二次的障害、思春期の課題など一歩先の支援について、これまであまり聞いたことがなかったので、今日はよくわかりました。
- ・子どもたちがなぜそのようなことをするのか、行動の背景にあるものから 対応していかなければいけないと思った。

<参加者の感想より>

- ・色々なことを決めつけしないで、子ども、保護者の立場に立って支援することの大切さを学びました。
- ・色々な方がそれぞれの立場から支援について話をしてくださって、とても わかりやすかったです。

平成24年度不登校支援研修会

平成24年11月7日 於：城陽支援学校

テーマ 「不登校への理解と支援の実際」
～読み書き障害を併せ持つ事例をもとに～

小中高校・特別支援学校・適応指導教室・市町教育委員会・その他関係機関から58名の参加がありました。

講師 作業療法士 松島 佳苗 氏



発達障害を背景とした不登校の児童生徒の中に、読み書きの苦手さに気づかれないままにいる相談事例に出会います。特に「読み書き障害」や「注意の集中困難」な児童生徒に対して、感覚統合の視点によるアセスメントの方法、具体的な支援のあり方について、実際のビデオや読み検査の様子を紹介しました。感覚統合の視点のアセスメントから早期に学校での支援につながり、保健室を拠点にしながら毎日登校できるようになった事例について検討しました。

<参加者の感想より>

事例をもとに、視覚機能検査、読み書き検査、補う支援、伸ばす支援、役割の提供、読み書き指導、関わり方、相談・支援の方法など、細部について学ぶことができ、ありがとうございました。

事例や質問のお話を聞いていて、支援するにあたって判断の難しいケースが少なからずあることを感じました。先生方の工夫ある取り組みによって、登校できるようになったケースを聞いたことも参考になりました。

平成25年度研修会予定

特別支援教育研修会 平成25年7月26日（金）
文化パーク城陽（ふれあいホール）にて
コーディネーター 有賀やよい氏（精神科医師、本校校医）

不登校支援研修会 平成25年11月予定
城陽支援学校にて
不登校事例に基づいた研修会